



つなぐう



つなぐうでは支え合いのまちづくり活動を紹介します

#15

「ユアセル」が発寒北地区に移転

孤独、孤立の問題解決に向けて再始動！

世代を超えたご近所付き合い

学び、食堂、生活支援の居場所を目指して

中央区円山から発寒北地区に事務所を移転した一般社団法人ユアセル。中学生から70代までのボランティアメンバー42名とともに、昔ながらのご近所付き合いのような、出来るときに出来る人がサポートするという精神で活動を行っています。

そこには年齢や属性は関係なく、相互に影響を与えあう環境が必要であり、生活の困りごとの解決や、若者が先生のスマホ教室、町内会の手伝い、子どもたちの居場所、体験プログラムを実施するなど幅広い活動を行っています。



主な活動

01. 生活支援事業 (有償生活支援サービス)



公的なサービスではカバーできない、普段の生活の中でのちょっとした「困りごと」を解決します。一緒に作業を行ったり、作業中の会話なども通して、地域で共に生きる関係を作っていくことも目的としています。

サービス内容の一例
電球交換 | 家具の組み立て | お部屋の模様替え | 荷物整理、各種チケットなどの受取代行 | 庭の手入れ | 草むしり | 雪かき | 病院同行 | 買い物同行 (代行) | 趣味の時間のお供 | 外出同行など
ご要望に応じて柔軟に対応します！

02. フリースクール 「しるべす」



学校に通っていない子どもや、学校以外で学びを求める子どもたちに向けた場所として、地域活動を中心に、多世代交流や高齢者支援、他の団体との連携を通じて、学校や家庭以外の「第3の居場所」を提供しています。

しるべす発寒基地
西区発寒13条5丁目2-6
(ほしの里 敷地内プレハブ)

03. 学習支援つき 子ども食堂



発寒北地区に子ども食堂をオープンしました！地域食堂は、子どもから大人までが食事を介してつながることのできる素晴らしい形だと思っています。月1回程度は開催し、地域に愛される食堂になっていければよいと思っています。

開催場所
レンタルスペース「憩いの城」
西区発寒11条4丁目1-11



ユアセル

日常生活での困りごとや町内会活動、イベント等でお困りの際は是非お声がけください。お問い合わせ、詳細情報はこちらから→



私が取材しました

第2層生活支援コーディネーター (発寒、発寒北地区担当)

緑川 洋平



きらりさん
file no.011

音楽療法士 山田 美紀 さん

福岡ご出身の山田さんは平成元年に縁あって札幌に。現在は介護老人保健施設「けあ・ばんけい」でお仕事をされています。職場の理解もあり、音楽療法士として地域のサロンなどで活躍中です。



◎音楽療法士になろうと思ったきっかけは？

20年ほど前、帰宅願望で徘徊する利用者が私のピアノ伴奏に合わせて歌うことで、終始笑顔の姿に変わった様子を音楽の不思議な力を感じたからです。

◎音楽療法士としての活動の様子を教えてください

ストレッチ体操→発声練習→歌唱の順で。(楽器身体活動)
「音楽が楽しい」の中に、音楽をお薬やリハビリとして処方する目的で行っています。(心のカタルシス効果、集団での社会性、達成感、脳トレ等)

◎今後、挑戦したいことについてお聞かせください

高齢者だけでなく、児童、精神科領域でも音楽療法は、幅広く活用されています。まだまだ、知らない方が多いので、一人でも多くの方に音楽療法を知っていただけるよう続けていきたいです。



私が取材しました

第2層生活支援コーディネーター
(西町、西野担当)

北村 久美子

きらりん スポット

琴似共栄卓球場

〒063-0812 北海道札幌市西区琴似2条3丁目1-10 共栄ビル3F
利用時間：月～金 9：00～18：00 土曜 15：00～19：00



琴似栄町通りに面し地域住民に「市民の台所」として長年愛されている共栄市場。1階は青果・魚、肉、総菜等を扱うお店で賑わっていますが、まさか、この市場の上に卓球場があるなんて、誰が想像できるでしょうか？開設から36年。冬でも身体を動かせる場として、地域のコミュニケーション活性化を目的として作られました。毎日、子どもから高齢者まで世代を問わず多くの方に親しまれています。利用料は時間に関係なく一日700円という安さも魅力です。午前中は比較的空いており、初心者の方におすすめ。午後は高齢者の方で賑わい、夕方は放課後の習い事として子どもたちが汗を流しています。初心者から上級者まで、卓球を通して地域の多世代交流の場となっています。冬の運動不足解消に、ぜひご利用ください。

私が取材しました

第2層生活支援コーディネーター
(八軒、八軒中央、琴似二十四軒、山の手担当)

庄司 美智子

第1層生活支援
コーディネーター

木本 舞

です

今年の札幌の降雪量は例年に比べて極端に少なく、除雪の負担が小さくてほっとしているところですが、どうなるでしょうか。生活支援体制整備事業は、地域の高齢者の日常生活のちょっとした困りごとの解決に向けて地域・企業・団体と一緒に考え取り組みを進めていく事業です。地域の皆さんの声を拾い上げ、また、一緒に取り組みを進めていく仲間を増やしながら活動を進めていきます。2025年も西区における支え合いの地域づくりに向けてご協力よろしくお願いいたします。

1層コーディネーター
へのお問い合わせ先

札幌市西区社会福祉協議会

〒063-0812 札幌市西区琴似2条7丁目西区役所1階 TEL 011-641-6996 FAX 011-611-6620



第2層生活支援コーディネーター

生活支援体制整備事業は、介護保険法の地域支援事業に位置付けられ、地域の高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるよう、支え合いの体制を整える役割をもっています

教えてください

- ◆地域の素敵な取り組み
- ◆ちょっとした困りごと
- ◆まちづくりアイデア

みんなでいっしょに
考えよう

住民や各機関と連携した
話し合いの場づくり

応援します

支え合いの
ボランティア活動

受託法人

発行・お問い合わせ先

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

札幌市北区新琴似1条7丁目1-14 (地域交流拠点ピリカ内) TEL 011-792-5524 FAX 011-792-6001